



市の様子のうつりかわり



7 調布市のうつりかわり①・②

●調布市のようす●

むかし
昔と今の調布のようすをくらべてみよう。

下の写真は、^{しょうわ}昭和22年(1947年)ごろの調布のようすです。
昭和30年(1955年)に調布^{まち}町と神代^{じんだいまち}町が1つになって、調布市がはじまりました。現在の調布市のようすとくらべて、どのようなちがいがあるか見つけましょう。

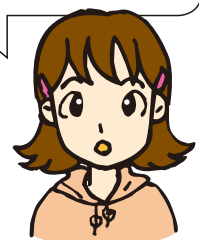


①昭和22年(1947年)ごろの調布

昔は畑が多かったんだね。



今はたくさんのたてものがたっているよ。





次のページでくわしくみてみよう！



②令和元年（2019年）現在の調布



どんなしせつやたてものが
多く作られているのかな。

もっと^{ちか}近くから見てみ
たいね。





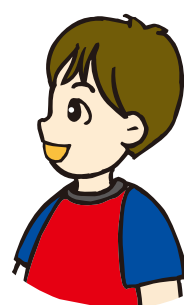
昔は線路が外に出ていたんだね。今は地下を走っているよ。



ビルがたくさん、たっているよ。



デパートや広場があるね。



たくさんの人が住むようになったんじゃないの？



しょうてんがい
仙川駅前の商店街 ④⑥昭和48年(1973年), ⑤⑦令和元年(2019年)



しゃしん
写真のようすから気づいたことや、わかったことを話し合いましょう。



今とだいぶ、ようすがちがうね。

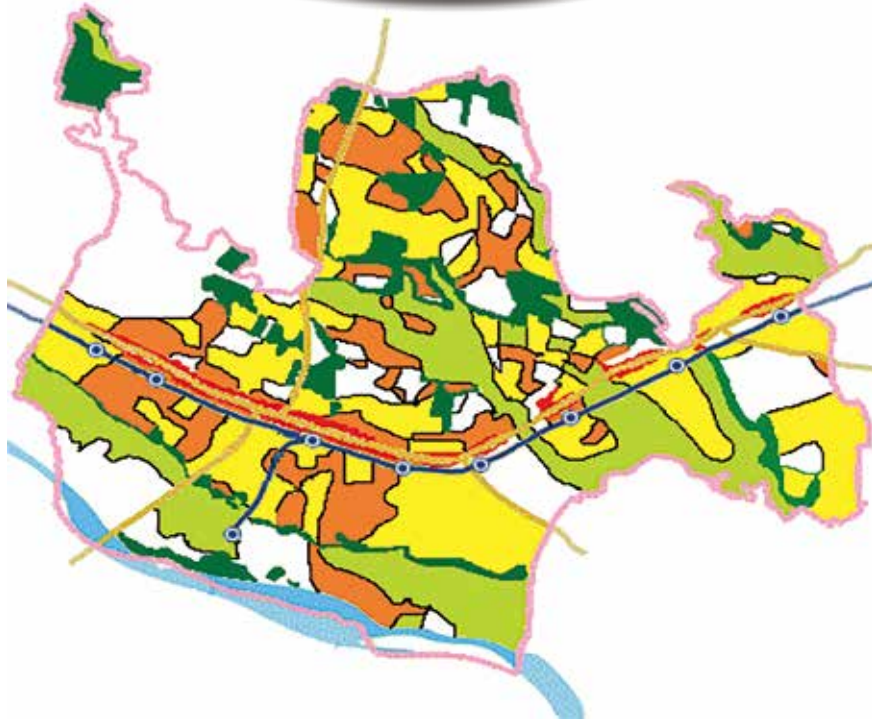


学習問題

わたしたちの住む調布市のようすは、どのようにうつりかわってきたのだろう。

めあて

昔とくらべて、土地の使われ方は
どうかわっていったのだろう。



- 田
- 畑
- くわ畑
- さんりん
山林
- しがいち
市街地など

調布市の土地利用図（昭和20～30年頃）



① 田畑の写真・染地より（昭和35年頃）



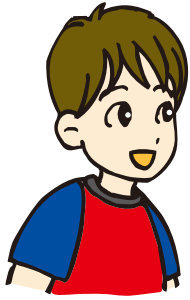
② 多摩川住宅の写真（現在）



③ ジューキ工場の写真（昭和30～40年頃）

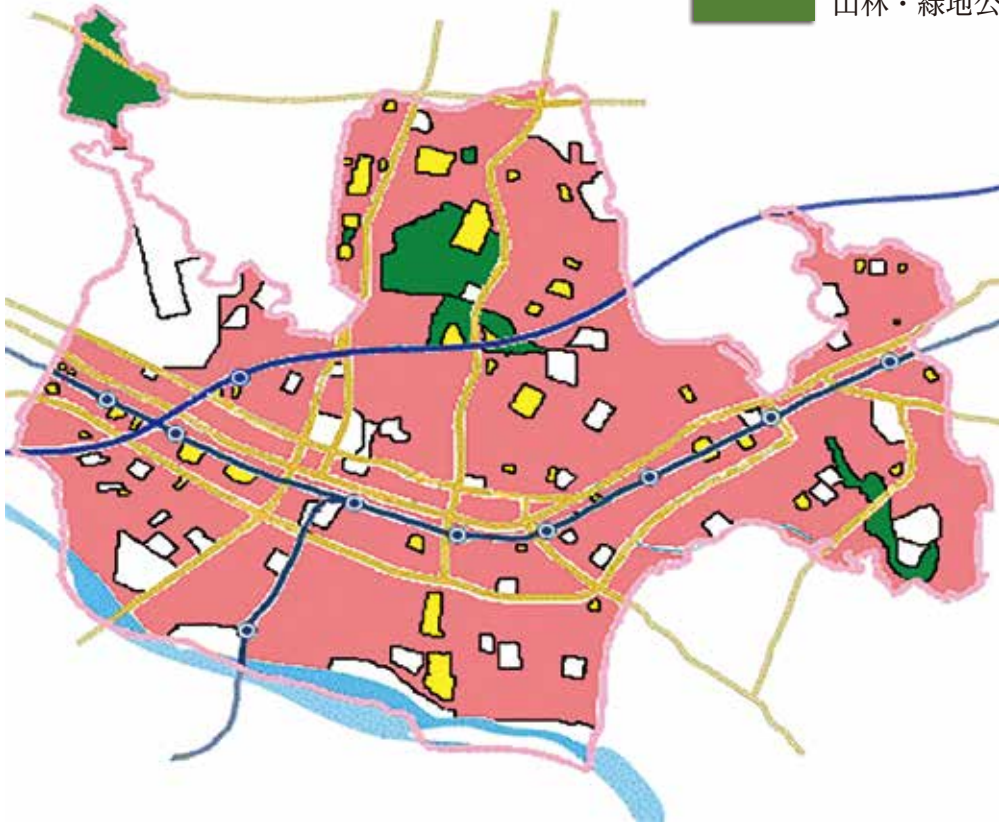


④ 商業・サービス業施設などの写真（現在）

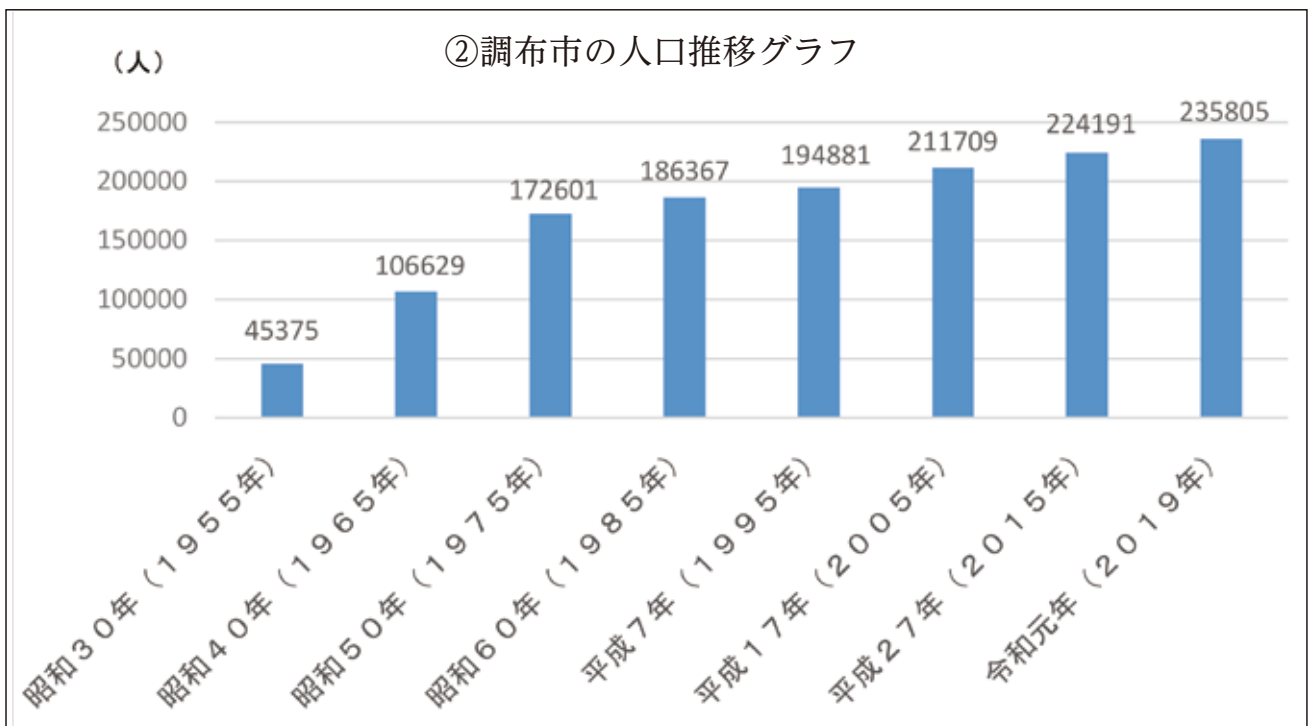


住宅やお店など、たくさんたてられるようになっただね。どんどん人口もふえていっているね。

- 田・畑
- 住宅・商業地
- 山林・緑地公園など



①調布市の土地利用図（現在）



てつどう こうきょう どうろ
鉄道や公共バス，道路などは，
どのように整備されてきたのだろう。

えき てつどう
○駅や鉄道



①金子駅【現つつじが丘駅】
昭和 28 年ごろ (1953 年ごろ)



②つつじが丘駅
昭和 58 年ごろ (1983 年ごろ)



③つつじが丘駅
令和元年 (2019 年)



こうしゅうかいどう
○甲州街道



人口がふえていくにつれ、鉄道も道路も、きれいに、使いやすく、せいびされていっているよ。



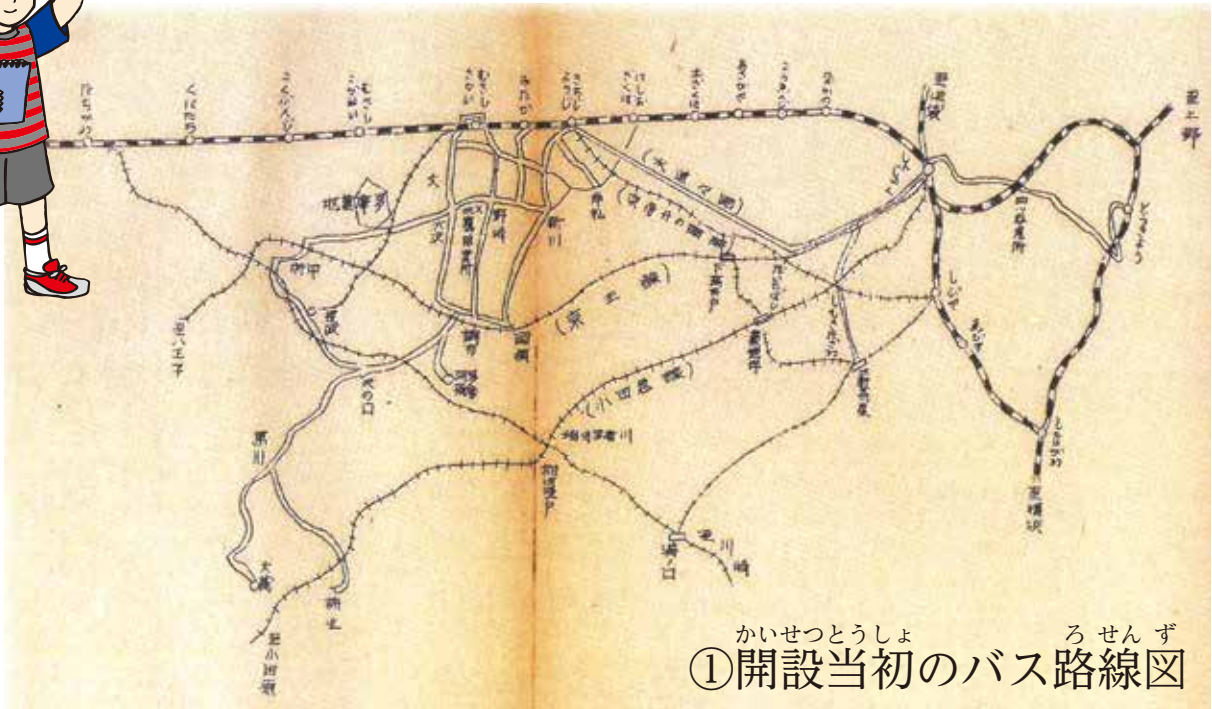
昔の東京オリンピックでは、調布市にマラソンの折返し地点があったんだね。



○バス



今の路線図とくらべてみると、たくさんの
路線が作られたのがわかるね。



赤くかこ囲ったところを見て。同じかんばん看板があるよ。これは同じ場所だね。

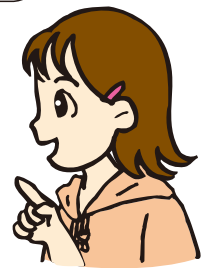


めあて

調布市には、どのような公共のしせつが
たてられてきたのだろう。



今は、たづくりの中に図書館
があるね。





①グリーンホール
昭和57年(1982年)

5年生になると、連合音楽会で行くみたいだよ！



②グリーンホール
令和元年(2019年)

ぼくも利用したことがあるよ。



市役所の方のお話

これまで調布市では、市民のみなさんが安心して、べんりに生活していけるようなまちを目指して、しせつづくりを行ってきました。昔からあるグリーンホールでは、講演会のほかに、調布市の小学生による音楽会など、はば広くイベントが開かれています。たづくりでは、さまざまな活動が一度に行えるよう、たくさんの部屋がもうけられています。これからも、その時代ごとのきぼうや願いにこたえていけるよう、活気とにぎわいのある楽しいまちづくりをしていきたいです。



ドロンバウイズ

これは、どこの工場でしょう？
(昭和48年ごろの写真です。)



○学校



自分たちの学校のことを、もっとくわしく調べてみようよ。



めあて

昔と今の生活のようすをくらべてみよう。

これは、わたしたちのおじいさんやおばあさんが子どものころの商店がいにあったお店の写真です。このころは、どんな生活をしていたのでしょ。



きゅうこうしゅうかいどうぞ ざっかてん
①旧甲州街道沿いの雑貨店

昭和40年ごろ（1965年ごろ）

知らない道具がありそうだね。



今使っているものと同じ道具もあるかもね。



これは「せんたく板」といって、昔、せんたくをするときに使われていた道具です。どのように使われていたのでしょうか。



どのように使うのだろう。



このみぞは、何のためにあるのかな。



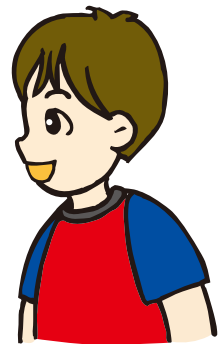
かていかしつ 家庭科室にもあったよ。今でも使っているのかな。





①せんたく板を実際に使っている写真（昔）

どんどんよごれがとれたよ。



②今のせんたく機



③せんたく板を使っの体験

「せんたく板」のほかにも、昔の道具があります。使ってみて、気がついたことや思ったことを、ノートなどにまとめてみよう。

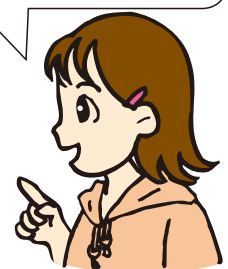


④セリン



⑤セリンのまど

このまどは、何のためにあるのだろう。



めあて

昔の道具をさがしてみよう。

ほかにも，どんな昔の道具があるでしょうか。調べるための計画を立てましょう。

調べる計画

①おじいさんやおばあさんに子どもころの生活のようすを聞く。

- ・ 道具の名前
- ・ 使う場面
- ・ 使い方
- ・ 大きさや形 など



②おじいさんやおばあさんが使っていた，昔の道具を持ちよる。

③近くにある，昔の道具がのこっている場所に行ってさがしてみる。

〈むかしの道具がのこっている場所〉

- ・ きょうどはくぶつかん 郷土博物館
- ・ じんだいじすいしゃかん 深大寺水車館
- ・ のうか むかしからある農家
- ・ きょうどしりょうしつ 小学校の郷土資料室 など



めあて

昔の道具と今の道具をくらべよう。

調べた昔の道具が、今どのようなすがたにうつりかわって、



せんたく板



に そうしきせんたく き
二槽式洗濯機



ほうき



そうじ き
紙パック式掃除機



かまどなべ



すいはん き
ガス炊飯器



昔の電話



黒電話

〈くらべ方〉

・すがた ・使い方 ・長所 ・短所 ・その他の知恵^{ちえ}

使われてるのか，くらべてみましょう。



全自動せんたくき



ドラム式洗濯機



コードレス掃除機



自動掃除ロボット



電気炊飯器



全自動炊飯器



けいたい
携帯電話



スマートフォン

めあて

地いきのおじいさんやおばあさんに 昔のことを聞いてみよう。



学校のそばに住んでいるおじいさんやおばあさんに、昔の道具を使っていたころの人々の暮らしについてお話をうかがって

みましょう。また、そのころの交通やしせつなど、昔の調布のようすを教えてくださいましょう。

ちいきにすんでいるおじいさんやおばあさんのお話

明治のころ、調布あたりに住んでいた人は、おもに田や畑の仕事やようさんといってかいこをかう仕事をしていました。

明治10年(1877年)ごろからランプが使われ始め、夜なべ仕事もできるようになりました。毎日の暮らしにひつような食べ物や着るものは、ほとんど自分の家で作っていました。ガスもなかったので、家の中の土間にあるかまどで火をたいて食事をつくりました。

そのころは自動車や電車がなかったので、遠くに出かけることは、ほとんどありませんでした。



内田さん

めあて

調布市のうつりかわりや

昔のくらしをまとめよう。

調布の町がどのよう
にうつりかわってきたの
か、その時代ごとに使われて
きた道具について「調布市年表」
にまとめ、学習

		道具のうつりかわり						調布市の歩み										
年代	人	1920年	1930年	1940年	1950年	1960年	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年						
		100年前		80～60年前		50～30年前		今										
				祖父母が子どものころ		両親が子どものころ		ぼくたち・わたしたち										
道 具																		
調 布 市 の 歩 み		1923 関東大震災から	1933 夕暮川の仮公会堂	1939 調布飛行場ができる	1952 神代村が神代町になる	1955 調布市ができる	1961 神代植物公園ができる	1964 人口が10万人をこえる	1977 グリーンホールができる	1985 調布市立総合体育館	1990 国際交流平和和親市	1992 たづくりができる	1995 深大寺水車館ができる	2000 東京スカーフ工場	2005 市制五十周年	2012 京王線新線が地下	2015 市制六十周年	2017 ラクビーワールドカップ

して思ったことや考えたことを話し合ひましょう。



単元のまとめ

調布市は電車や道路、住宅地がせいびされたことをきっかけに、多くの人がつり住み、くらすようになりました。また、よりよい生活を目指し、便利な道具が作られていくことにより、人々のくらしが、ゆたかにはってんしていきました。



ドロンバウズ

この道具はどのように使うのでしょうか。



めあて

これまで学習したことをもとに、
調布市の未来^{みらい}について考えよう。



ながとも よしき
長友 貴樹市長

調布市がよりよいまちになるように、わたしたちは、目指すべきまちの将来像を『ともに生き ともに創る 彩りのまち調布』とし、それを実現するための考えをまとめた『調布市基本構想』を作りました。

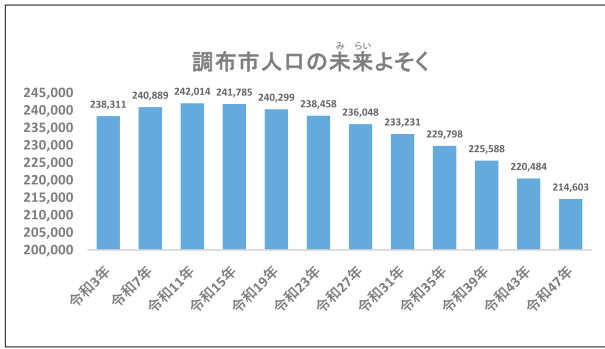
みなさんも、わたしたちと一しょに、調布市の未来のまちづくりについて考えてみましょう。

調布市基本構想

- 1 安全に安心して住み続けられるために
災害に備え、お互いに助け合うまち、みんなが協力して犯罪を防ぐまちにしていく。
- 2 安心して子どもを産み育てられ、将来を担う子ども・若者が力を発揮できるために
子育てに関する支援を広げ安心して子どもを育てられるまち、子ども・若者が、様々な活動や交流を通して、活躍できるまちにしていく。
- 3 みんなで支え合い、いつまでも心穏やかに暮らすために
子ども・若者から高齢者まで、地域で支え合いながら、居心地の良い居場所づくりを進め、住み慣れた場所で暮らし続けられるまちづくりをしていく。
- 4 学びやスポーツを通じ、誰もが充実した毎日を過ごすために
生涯にわたって誰もが学び合ったり、スポーツに親しんだりして、生き生きと過ごせるまちにしていく。
- 5 多様性を認め合い、安心して自分らしく暮らせるために
誰とでも差べつなく関わり合い、みんなが自分らしくいられる社会にしていく。
- 6 調布ならではの魅力にあふれ、活気に満ちたまちにするために
調布ならではのよさを生かして、発展するまちにしていく。
- 7 地域の特徴を生かした快適で利便性に富むまちをつくるために
地域の特徴を生かしたまちづくりをし、みんなが住みやすいまちにしていく。
- 8 豊かな自然と人が共生する、持続可能なまちをつくるために
豊かな自然を大切に、環境にやさしい、誰もが住み続けることができるまちにしていく。

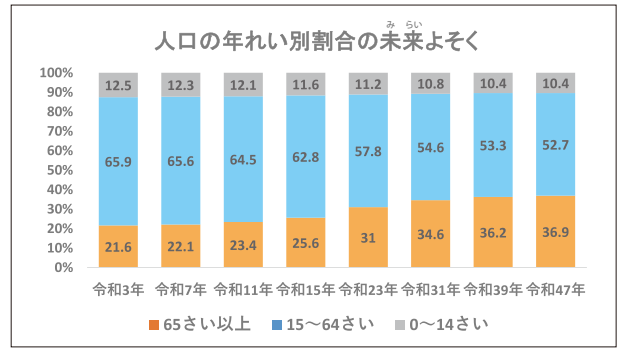
未来の調布市の人口

調布市人口の未来予そく



出典：令和4年3月調布市の将来人口推計

人口の年れい別割合の未来予そく



出典：令和4年3月調布市の将来人口推計



調布の人口はへっているね。



でも 65 さい以上の
高齢者は増えているね。



「これから調布市は、どんなまちになっていくとよいのでしょうか。」



「わたしは、高齢者と子どもがもっと交流できるようなまちになってほしいわ。」



「調布市は緑が豊かだから、これからも自然が豊かなまちであってほしいな。」

未来の調布市のために「まちづくりプラン」を考えよう！

これまで「こんな調布になってほしい」という願いを話し合ってきました。そのようなまちにするためには、どんなことをすればよいのでしょうか。自分たちが考えた「まちづくりプラン」を友達に伝えて話し合ってみましょう。



(例) 緑を残してほしいし、地域の人のつながりも強めたいから、『様々な人が楽しめる公園を作り、交流できるイベントをふやす。』なんていうのはどうだろう。」

めあて

いろいろな場所にいってみよう。

調布市には、昔のようすを知ることができるしせつが多くあります。

○^{きょうどはくぶつかん}郷土博物館

昔の家で使われていた道具、行事やお祭りなどのようすをかいた絵、古い地図などがあります。これを見ると、今の生活とずいぶんちがうことがわかります。



^{きょうどはくぶつかん}郷土博物館



^{きょうどはくぶつかん} ^{しりょう}郷土博物館の資料

^{はくぶつかん}博物館には「^{がくげいいん}学芸員」という方がいらっしゃいます。調布市に伝わる「^{ねんちゅうぎょうじ}年中行事」や「^{ぶんか}文化ざい」について話を聞いてみましょう。

また、自分たちの調べたいことのたくさんの手がかりになる資料^{しりょう}があります。



自分が聞きたいことを、
考えておくといいね。



国宝「釈迦如来像」

深大寺の「釈迦如来像」は、
国宝に指定されたんだね。



調布の文化ざいについて

ふだてんじん「市」やじんだいじ「だ
るま市」など、むかしから今に伝え
られているものがたくさんあります。
また国宝に指定された「釈迦如来像」
をはじめ多くの「文化ざい」が調布
にはあり、昔のようすを教えてくれ
る大切なものです。



深大寺 本堂



国宝白鳳釈迦如来像奉迎式



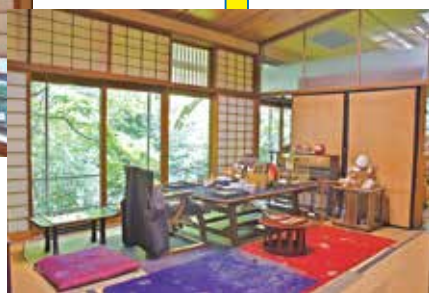
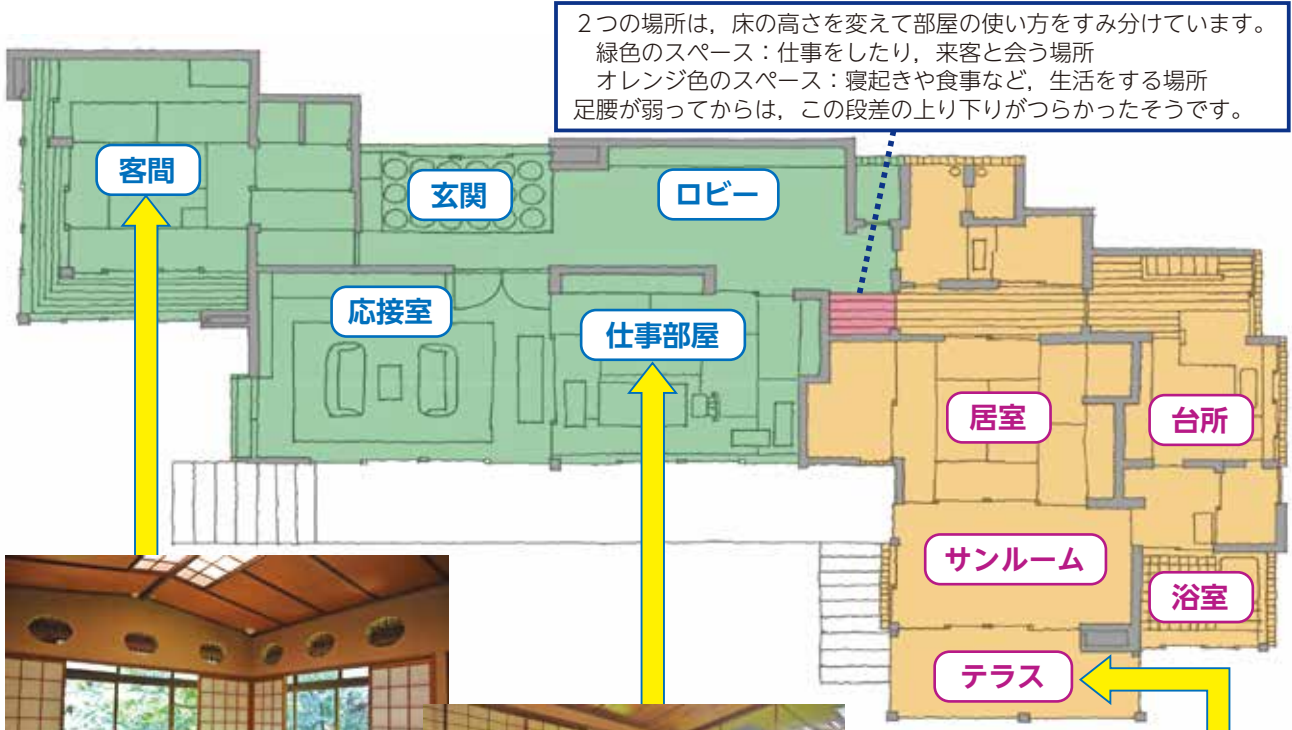
「ほおずき市」



「だるま市」

むしゃのこうじさねあつきねんかん
○武者小路実篤記念館

むしゃのこうじさねあつ ゆうめい さっか
武者小路実篤は、有名な作家で、調布の町で、さまざまな作品を
きねんかん じっさい しりょう
作った方です。記念館には実際に住んでいた家や資料があります。
調布のことについての資料もたくさんのおいてあります。



イラスト提供
『デザイン室あとりえ』

じんだいじすいしゃかん
○深大寺水車館

深大寺水車館には、昔の道具がのこされています。

深大寺水車館は、明治時代の共同水車があった場所に作られたし
せつで、水車を使って米をついたり、粉を作ったりすることもでき
ます。



水車



水車による製粉精米の様子



深大寺水車館 (養蚕の道具)

上の水車と製粉精米の機械は、つながって
いるんだよ。水車が回転することによって、
機械が動くんだね。



トロンバクイス

この道具は、何に使うためのものでしょうか。



調 布 の う つ

時代	大むかし	江戸時代	明治のころ	大正のころ		
和暦			明治元 四 五 六 六 二二 三五	大正二 四 五 九 一〇 一二	昭和五 八 一〇 一四 一六 二〇 二二 二四 二七	
西暦	七三三 七〇三	一六〇二 一六〇三 一六〇四 一六五四 一七二三	一八七二 一八七一 一八七二 一八七三 一八八八	一九〇一 一九二一 一九二〇 一九一六 一九一五 一九一三	一九四八 一九四九 一九四九 一九四九 一九四一 一九三九 一九三五 一九三三 一九三一	
主な出来事（一）の人数は人口	<p>深大寺ができる。(寺の言い伝えによる) 府中に武蔵国の国府がおかれる。 米作りが伝わり、村ができる。 武蔵野に人がすみはじめる。</p> 	<p>甲州街道を含む五つの街道が定められ、一里塚ができる。 徳川家康が、江戸幕府を開く。 甲州街道がひらかれる。</p>	<p>郵便局が下布田にひらかれる。 富沢松之助を中心に深大寺用水をつくる。 寺子屋、私塾があった。</p>	<p>調布小学校(今の第一小学校)ができる。 深大寺村などがいっしょになり、神代村となる。 甲武鉄道(今のJR中央線) 新宿〜立川が開通する。 布田五宿がいっしょになり調布町となる。 深大寺小学校ができる。 滝坂小学校ができる。</p>	<p>関東大震災が起こる。 電話がひかれる。(交換電話) 多摩川の砂利取りがはじまる。京王線(新宿〜調布)が複線になる。 京王線が府中までのびる。 はじめて電灯がつく。京王線が新宿までのびる。 京王線(笹塚〜調布)が開通する。</p>	<p>神代村が神代町になる。 上ノ原小学校ができる。 第三小学校ができる。 第二小学校ができる。太平洋戦争が終わる。 太平洋戦争が始まる。 調布飛行場ができる。 多摩川原橋ができる。 多摩川の花火大会始まる。 甲州街道がコンクリート舗装になる。</p>



り か わ り

昭和のころ												平成のころ												令和														
二七	三〇	三四	三四	三六	三七	三八	三九	四〇	四一	四二	四三	四四	四五	四六	四七	四九	五〇	五二	五三	五四	五六	六〇	六二	平成三	七	八	一〇	一一	一二	一七	二四	二五	二九	三	三	令和元	二〇二二	二〇一九
一九五二	一九五五	一九五八	一九五九	一九六一	一九六二	一九六三	一九六四	一九六五	一九六六	一九六七	一九六八	一九七〇	一九七一	一九七二	一九七四	一九七五	一九七七	一九七八	一九七九	一九八一	一九八五	一九八七	一九八七	一九九一	一九九五	一九九六	一九九八	一九九九	二〇〇〇	二〇〇五	二〇一七	二〇一三	二〇一七	二〇一九	二〇二二	二〇一九	二〇二二	
<p>八雲苑ができる。(十九万人)</p> <p>調布市総合体育館ができる。</p> <p>布田小学校ができる。</p> <p>国領小学校ができる。</p> <p>柏野小学校ができる。実篤公園ができる。</p> <p>市民福祉会館(グリーンホール)ができる。(十八万人)</p> <p>飛田給小学校ができる。</p> <p>京王線がよみうりランドまでのびる。郷土博物館ができる。(十七万人)</p> <p>杉森小学校、大町小学校ができる。</p> <p>市民プールができる。</p> <p>多摩川小学校ができる。</p> <p>北ノ台小学校ができる。</p> <p>中央自動車道(調布〜八王子)が開通する。(十五万人)</p> <p>染地小学校ができる。中央図書館ができる。</p> <p>野川小学校、緑ヶ丘小学校ができる。はじめての児童館ができる。</p> <p>東京オリンピックピックが開催される。マラソン選手が、甲州街道を走る。(十万人)</p> <p>若葉小学校ができる。</p> <p>神代植物公園ができる。調布市にガスがひかれる。</p> <p>公民館ができる。(七万人)</p> <p>第一浄水場ができ、水道がひかれはじめる。</p> <p>石原小学校ができる。</p> <p>調布町、神代町がいつしよになって調布市となる。(四万五千人)</p> <p>八雲台小学校、富士見台小学校ができる。</p>												<p>八雲苑ができる。(十九万人)</p> <p>調布市総合体育館ができる。</p> <p>布田小学校ができる。</p> <p>国領小学校ができる。</p> <p>柏野小学校ができる。実篤公園ができる。</p> <p>市民福祉会館(グリーンホール)ができる。(十八万人)</p> <p>飛田給小学校ができる。</p> <p>京王線がよみうりランドまでのびる。郷土博物館ができる。(十七万人)</p> <p>杉森小学校、大町小学校ができる。</p> <p>市民プールができる。</p> <p>多摩川小学校ができる。</p> <p>北ノ台小学校ができる。</p> <p>中央自動車道(調布〜八王子)が開通する。(十五万人)</p> <p>染地小学校ができる。中央図書館ができる。</p> <p>野川小学校、緑ヶ丘小学校ができる。はじめての児童館ができる。</p> <p>東京オリンピックピックが開催される。マラソン選手が、甲州街道を走る。(十万人)</p> <p>若葉小学校ができる。</p> <p>神代植物公園ができる。調布市にガスがひかれる。</p> <p>公民館ができる。(七万人)</p> <p>第一浄水場ができ、水道がひかれはじめる。</p> <p>石原小学校ができる。</p> <p>調布町、神代町がいつしよになって調布市となる。(四万五千人)</p> <p>八雲台小学校、富士見台小学校ができる。</p>												<p>オリンピック・パラリンピック東京大会が開催される。</p> <p>ラグビーワールドカップが開催される。</p> <p>調布名誉市民 水木しげるさん逝去。武蔵野の森総合スポーツプラザができる。</p> <p>クリーンプラザふじみができる。スポーツ祭東京(国体)が開催される。</p> <p>京王線調布駅付近が地下化される。</p> <p>市制五十周年をむかえる。(二十万人)</p> <p>東京スタジアム(味の素スタジアム)ができる。</p> <p>野川小学校と大町小学校をあわせて調布小学校ができる。</p> <p>調布エフエム放送が開局する。FC東京が創設される。</p> <p>特別養護老人ホーム、ちようふの里ができる。</p> <p>文化会館たづくりができる。中央図書館がたづくり内に移転する。</p> <p>調布ケーブルテレビジョンが開局する。</p>														



4年生に向けて

わたしたちが出したごみは、どのように処理されているのだろうか。

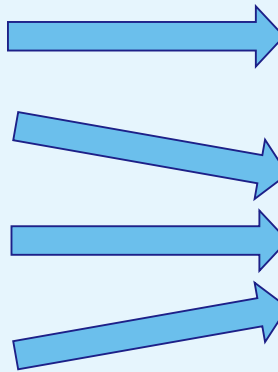
ごみ処理施設

ふじみ衛生組合では、調布市約24万人、三鷹市約19万人、合計約43万人の市民から日々の生活に伴って排出されるごみの処理を行っています。

燃やせるごみは「クリーンプラザふじみ」に、燃やせないごみは「リサイクルセンター」に搬入されます。

《調布市のごみのゆくえ》

- も 燃やせるごみ
- も 燃やせないごみ
- ペットボトル
プラスチック類
- ゆうがい
有害ごみ



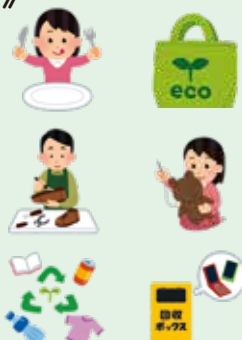
クリーンプラザふじみ



リサイクルセンター

《3Rに取り組みよう！》

- Reduce (リデュース)
- Reuse (リユース)
- Recycle (リサイクル)



ごみをなるべく出さない！

繰り返し使う！

資源に戻してからもう一度使う！

令和6年度「わたしたちの調布」の編集にたずさわった人

○小学校社会科副読本作成委員会（令和5年度）

第三小学校	校長	秋 國 光 宏	若葉小学校	副校長	小 林 義 史
第一小学校	主任教諭	中 島 光	緑ヶ丘小学校	教諭	岳 野 成 晃
第二小学校	教諭	齊 戸 絵 美	染地小学校	教諭	宮 原 優 花
第三小学校	教諭	大 島 慧太郎	北ノ台小学校	主任教諭	田 村 直 樹
八雲台小学校	主任教諭	八 木 菜保子	多摩川小学校	主任教諭	山 岡 真由美
富士見台小学校	主任教諭	柴 田 芙紗子	杉森小学校	主任教諭	鈴 木 千 晃
滝坂小学校	教諭	藤 井 雅 俊	飛田給小学校	主任教諭	藤 井 有 希
深大寺小学校	教諭	大 塚 空 翔	柏野小学校	主任教諭	綾 部 剣之介
上ノ原小学校	主幹教諭	小 松 陽 子	国領小学校	主任教諭	杉 本 弘 明
石原小学校	主任教諭	藤 田 大 輔	布田小学校	教諭	養 田 由紀子
若葉小学校	主任教諭	野 牧 道 夫	調和小学校	主任教諭	高 橋 景 子

○調布市教育委員会

指導室長	所 水 奈	学校教育担当課長	三 井 豊
統括指導主事	門 田 英 朗	統括指導主事	海馬澤 一 人
指導主事	長 澤 誠	指導主事	林 由佳子
指導主事	小宮山 香 織	指導主事	高 木 克 将
指導係長	佐 藤 晋太郎	主任	笹 本 知 貴

○取材及び資料提供にご協力いただいたところ（順不同）

- ・東京フットボールクラブ株式会社 ・深大寺 ・西光寺 ・調布警察署警務課・交通課
- ・調布消防署 ・調布消防団第二分団 ・東京消防庁企画調整部広報課報道係
- ・上ノ原まちづくりの会副会長 長原碩之さん ・明瀬喜久代さん ・新井佑一郎さん
- ・有限会社ツバサモータース会長 川端 圭さん^{かわぼた けい} ・株式会社沈菜館 ・JUKI 株式会社
- ・東亜トレーディング株式会社 ・株式会社成城石井 ・株式会社浜食
- ・クイーンズ伊勢丹仙川店 ・調布市郷土博物館 ・キューピー ・京王電鉄
- ・小田急バス ・東芝未来館 ・調布市武者小路実篤記念館 ・デザイン室あとりえ
- ・深大寺水車館 株式会社西山商店 ・都市計画課 ・広報課 ・交通対策課 ・総務課
- ・農政課 ・企画経営課 ・秘書課

編集 調布市教育委員会 小学校社会科副読本作成委員会 システム印刷株式会社	登録番号 (刊行物番号)
発行 調布市教育委員会 〒182-0026 東京都調布市小島町 2-36-1	2023-153